

# シグマ研究委員会

## ガンマ線生成核データW.G.58年度第3回会合議事録

日 時 昭和58年11月4日(金) 13:30 ~ 17:30

場 所 原研本部第7会議室

出席者 水本, 五十嵐(原研), 川合(将), 肥田(NAIG), 井頭, 播磨,  
北沢(東工大)

### 配布資料

- 1)  $^{27}\text{Al}$  ( $n, \gamma$ ) のガンマ線スペクトルの評価 (播磨)
- 2)  $^{28}\text{Si}$  ( $n, \gamma$ ) のガンマ線スペクトルの計算 (北沢)
- 3)  $^{\text{nat}}\text{Fe}$  の 14 MeV 中性子に対するガンマ線生成断面積 (井頭)
- 4)  $^{93}\text{Nb}$  のガンマ線生成断面積評価 (川合)
- 5)  $^{\text{nat}}\text{Mo}$  の  $\gamma$ -線生成断面積評価 (水本)
- 6)  $^{238}\text{U}$  のガンマ線生成断面積評価 (肥田)

### I. 一般報告

- 1)  $\Sigma$ 運営委員会から JENDL-3 に関するガンマ線生成核データ W.G. の作業進捗状況を報告するように要請されていることが五十嵐氏から伝えられ、11月18日の委員会で水本氏がこれに関する報告をすることに決定した。

### II. 議 事

- 1) 今年度発行を予定しているガンマ線生成核データ評価作業報告書に関して、各配布資料に基づき説明があり、評価作業上の問題点が示された。特に、軽中重核における粒子放出断面積との consistency をどのように考慮するかという問題が残されている。エネルギー保存の考慮も重要な問題であり、いずれも未解決である。これらの問題に関連して、ガンマ線データ・ファイルとしての要請について原研中川氏に意見を聞くことにした。
- 2)  $^{238}\text{U}$  のガンマ線評価の中で核分裂ガンマ線評価に関する成果はまだ出でていないので今回の報告書から除くことにした。